

各中学校長 様
各中学校担任 様

幸福の科学学園高等学校

調査書作成上の注意

1. 作成上の注意点

- (1) 調査書の作成に当たっては、原則、パソコンにより作成願います。
その場合、幸福の科学学園高等学校のホームページ
<http://happy-science.ac.jp/>
に掲載する電子文書様式をダウンロードして使用し、文書様式を変更することのないように留意して下さい。また、ペンで記入して作成する場合は、黒のペンを用いての記入とし、それをコピーしたものでも結構です。
- (2) 証明の欄については、校長職印を必ず押印ください。また、記載者氏名は、実際に調査書を作成するにあたって記載した学級担任等の氏名を記載してください。
- (3) 調査書の各欄は、特に指定するものの他は、生徒指導要録の記載に準じて記入してください。

2. 各欄記入上の注意点

- (1) 志願者の在籍している中学校の校長は、志願者の調査書を作成してください。
- (2) 「志望」の記入に当たっては、記入した欄の系または科のいずれかを○で囲みます。
- (3) 「志願者」の記入に当たっては、元号および「卒業・卒業見込み」について、該当するものを○で囲みます。
- (4) 「各教科の学習の記録」の記入に当たっては、次の通りとします。
 - ①第1, 2学年の評定は、生徒指導要録の記載どおりに5段階で記入し、第3学年の評定は、生徒指導要録の評定方法に従い、年間を見通して5段階で記入してください。
 - ②選択教科を実施した中学校においては、「各教科の学習の記録」の「外国語」の下の欄に教科名、評定を記入してください。
- (5) 「総合的な学習の時間の記録」の記入に当たっては、次の通りとします。
生徒の学習状況に顕著な事項がある場合などにその特徴を記入するなど、生徒にどのような力が身に付いたかを文章で記入します。
- (6) 「特別活動の記録」の記入に当たっては、次の通りとします。
生徒指導要録の評価方法に従い、各内容ごとにその趣旨に照らして十分満足できる状況にあると判断される場合には○印を記入します。その他の場合は空欄とせず/印を記入します。
 - ①第1, 2学年は、指導要録の記載どおりに記入します。
 - ②第3学年は、年間を見通して記入します。
- (7) 「行動の記録」の記入に当たっては、次の通りとします。
第3学年について、指導要録の評価方法に従い、年間を見通して記入します。
記入に当たっては、項目ごとにその趣旨に照らして十分満足できる状況にあると判断される場合には○印を記入します。その他の場合は空欄とせず/印を記入します。
- (8) 「文化活動・スポーツ活動・社会活動・特技等の記録」の記入に当たっては、次の通りとします。
 - ①校内活動
「教科学習以外の活動」
 - ・「特別活動及び部活動」リーダーとして活躍している場合について記入します。

・「学術的、芸術的、体育的活動」中学校在籍中に県大会・県コンクールに入賞・入選以上のものについて記入します。

(例) 特別活動－学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動など
学術・芸術的活動－展覧会、コンクールなど
体育的活動－各種大会など

「その他の教科学習以外の活動・特技等」

・「教科学習以外の活動」欄に記入できない特別活動、部活動、校内活動における優れた点や特技等について記入します。

②校外活動

学校教育以外の諸活動における継続的な活動および個人参加の大会等における優れた成績等について記入します。

(例) 市町村教育委員会等主催の青少年活動、青少年団体活動、
その他の教育的活動（優れた成績等）

(9) 「転・編入年月日」の記入に当たっては、次の通りとします。

生徒の転入学、編入学があった場合は、「転」または「編」を○で囲み、その年月日を記入する。転入学、編入学がない場合には、／印を記入します。

(10) 「出欠の記録」の記入に当たっては、次の通りとします。

①第1, 2学年は、指導要録の記載どおりに記入します。

②第3学年は、第2学期末現在（3学期制）で記入します（2学期制の場合は前期終了段階）。

③「主な理由」には、欠席理由の主なものを記入します。

(11) 「健康状況」の記入に当たっては、入試の際に配慮すべき事項がある場合に記入します。

3. 交付

志願者の在籍している中学校の校長は、中学校名が印刷された封筒に志願者名を記入し、作成した調査書を封入の上、厳封した状態で志願者に交付して下さい。

以上